

自己再発見≫夢の実現！

— 令和9年度 学校案内 —

定時制
課程

定通併修

通信制
課程

★定時制課程に在学する生徒は、通信制課程で一部科目を修得した場合、その科目の単位を卒業に必要な単位に含めることができます(最大24単位まで)。

★高等学校卒業程度認定の合格科目や学校外における学修の単位認定もおこなっており、卒業に必要な単位の一部に加えることができます(別に定める条件があります)。

た
ゆ
ま
ず
前
へ
拓
く
未
来



単位制の定時制課程/通信制課程(普通科)

新潟県立
新潟翠江高等学校

Niigata Prefectural Niigata Suiko High school

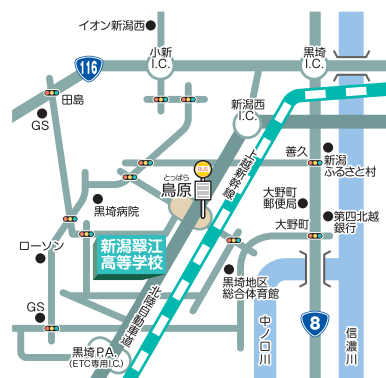
【校章の由来】

●中央のS字状の部分は、「翠」の頭文字Sと、「江」=川を意味しており、川は人生の比喩でもあるので、生徒にとってこれから始まる長い人生の川を進むために、新潟翠江高校がその導きの船ともなるといってイメージを表しています。
●中央のS字状の部分は、上を向いている鳥をモチーフとしており、この鳥は遠く未来に視線を向ける生徒の象徴であり、まだ定まらぬ未来を生きていかなければならない生徒の意志をイメージしています。

〒950-1112 新潟県新潟市西区金巻1657
TEL(025)377-2175
【定時制課程】TEL(025)377-5744
【通信制課程】TEL(025)370-1721
FAX(両課程共通)(025)377-0262

アクセス

・高速バス(新潟駅～鳥原)下車20分
・バス味方線(青山～木場宮前)下車5分
・バス黒鳥線(内野～金巻興野)下車20分
<https://niigatasuikou-h.nein.ed.jp>



新潟翠江高等学校には定時制課程と通信制課程があります。

●定時制課程

生徒の適性に応じた柔軟な教育課程により、
学び続ける資質・能力を育成する学校

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ①生涯にわたって自ら意欲的に学び続け、地域社会に貢献することができる基礎学力と粘り強く努力する姿勢を育成します。
- ②互いの人権や考えを尊重し、命を大切にすることと行動力を育成します。
- ③社会的・職業的自立に必要なとなる、職業観や勤労観を育成します。

～このような生徒を求めています～

- ①自ら夢や目標を設定し、日々ひたむきに努力できる生徒
- ②多様な価値観や他者への思いやりを持って行動できる生徒
- ③集団生活のきまりやマナーを守ることができる生徒

●通信制課程

生徒の多様性を尊重しながら、
人生を切り拓くことができる人材を育成する学校

～卒業までにこのような資質・能力を育みます～

- ①生涯にわたって自ら意欲的に学び続け、目標に向かって努力する態度を育成します。
- ②互いの人権や考えを尊重し、命を大切にすることと行動力を育成します。
- ③社会的・職業的自立に必要なとなる勤労観や職業観を育成します。

～このような生徒を求めています～

- ①自ら夢や目標を設定し、主体的・計画的に学習に取り組む意欲がある生徒
- ②多様な価値観や他者への思いやりを持って行動できる生徒
- ③生活習慣を整え、学校や社会のきまりやルールを守ることができる生徒

■令和9年度以降 定時制入学生 教育課程表

教科等		科目	標準 単位	1年次	2年次	3年次 以降	備考
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	2		4		必修
		言語文化	2	4			必修
		論理国語	4			4	
		国語表現	4			4	
	地理歴史	古典探究	4			4	
		地理総合	2		2		必修
		地理探究	3			4	
		歴史総合	2		2		必修
	公民	日本史探究	3			4	
		世界史探究	3			4	
		世界の暮らし			2		学校設定科目
		公共	2	2			必修
	数学	倫理	2		2		
		政治・経済	2		2		
		くらしの法				2	学校設定科目
		数学Ⅰ	3	4			必修
	理科	数学Ⅱ	4		4		
		数学Ⅲ	3			4	
		数学A	2		2		
		数学B	2			4	
	保健体育	数学C	2			2	
		科学と人間生活	2	2			必修
		物理基礎	2		2		
		化学基礎	2		2		選択必修
	芸術	化学	4			4	
		生物基礎	2		2		選択必修
		生物	4			4	
		地学基礎	2		2		
	外国語	環境と生物				2	学校設定科目
		体育	7～8	2	2	3	必修
		保健	2	1	1		必修
		News ポーツ			2		学校設定科目
	家庭情報	音楽Ⅰ	2		2		選択必修
		音楽Ⅱ	2			2	
		美術Ⅰ	2		2		選択必修
		美術Ⅱ	2			2	
	商業	工芸Ⅰ	2		2		
		書道Ⅰ	2		2		選択必修
		書道Ⅱ	2			2	
		くらしの書(硬筆)			2		学校設定科目
	家庭情報	くらしの書(毛筆)			2		学校設定科目
		英語コミュニケーションⅠ	3	4			必修
		英語コミュニケーションⅡ	4		4		
		論理・表現Ⅰ	2			2	
	家庭情報	くらしの英会話			2		学校設定科目
		英語活用			2		学校設定科目
		家庭基礎	2		2		必修
		情報Ⅰ	2		2		必修
主として専門学科において開設される各教科・科目	商業	ビジネス基礎	2～4		2		
		情報処理	2～4		2		
		保健基礎	2～6			2	
		ファッション造形基礎	2～6			2	
	家庭情報	フードデザイン	2～6			2	
		スポーツⅡ	2～12		2		
		音楽	2～4		2		
		音楽史	2～4		2		
	商業	教科単位数合計		～29	～29	～29	
		総合的な探究の時間		3～6	1	1	1
		特別活動		ホームルー	1	1	1
		単位数合計		～31	～31	～31	

■今後、一部変更となる可能性があります。

■令和9年度 通信制入学生 教育課程表

教科	科目	標準 単位	添削指導 (レポート 提出回数)	面接指導 (義務時間)	単位数		
国語	現代の国語	2	6	2	2		
	言語文化	2	6	2	2		
	文学国語	4	12	4		(4)	
	古典探究	4	12	4		(4)	
地理歴史	歴史総合	2	6	2	2		
	地理総合	2	6	2	2		
	日本史探究	4	12	4		(4)	
	世界史探究	4	12	4		(4)	
公民	公共	2	6	2	2		
数学	数学Ⅰ	3	12	4	4		
	数学Ⅱ	4	12	4		(4)	
	数学A	2	6	2		(2)	
理科	科学と人間生活	2	6	8	2		
	物理基礎	2	6	8		②	(2)
	化学基礎	2	6	8		②	(2)
	生物基礎	2	6	8		②	(2)
保健体育	体育	7～8	4 4 2	15 15 10	3	3	2
	保健	2	*4	*20			*4
芸術	音楽Ⅰ	2	各年度3	各年度1	1	1	
	音楽Ⅱ	2					
	美術Ⅰ	2					
	美術Ⅱ	2					
	書道Ⅰ	2					
	書道Ⅱ	2					
	英語コミュニケーションⅠ	3	6	8	②	(2)	
	英語コミュニケーションⅡ	4	6	8		(2)	
外国語	英語コミュニケーションⅢ	4	6	8		(2)	
	英語コミュニケーションⅣ	4	6	8		(2)	
	英語コミュニケーションⅤ	4	6	8		(2)	
家庭情報	家庭基礎	2	6	6		2	
商業	情報Ⅰ	2	6	6		2	
商業	ビジネス入門	4	12	12		(4)	
	商品の基礎知識	2	6	6			(2)
総合的な探究の時間			3～6	2	1		1A
				2	2		2B

◎年間の受講単位数は、最大28単位(ただし、○単位入学生は最大26単位)までです。
○単位数の欄で何も付していない数字は必修科目で、() 付きの数字は自由選択科目、○囲みの数字は選択必修科目、芸術はいずれか1つ、理科は3科目のうちの1科目を必ず選択履修します。なお「必修科目」とは必ず「履修」する科目のことです。
◎単位数欄の左側に数字がある科目(必修科目・選択必修科目)から先に履修します。
◎*印の「体育」(4単位)の履修は、すでに3単位を修得している卒業年度の生徒のみ履修可能です。
◎「保健」は、履修年次によって内容が異なるため「保健a」「保健b」の名称で実施されます。
◎「総合的な探究の時間」は、単位数によって内容が異なるため「総合探究A」(1単位)「総合探究B」(2単位)の名称で実施されます。

定時制課程(午前部)

【生徒の適性に応じた柔軟な教育課程により、学び続ける資質・能力を育成します。】

先輩からのメッセージ

「新潟翠江高校の定時制には多くの魅力があります。」



定時制
生徒会副会長3年1組
佐藤 雄大さん

新潟翠江高校の定時制には、多くの魅力があります。今回は、その中のいくつかを紹介します。

まず一つ目は、自分のペースで学べる単位制です。新潟翠江高校では、必修科目以外に様々な選択科目があり、自分に合った学習スタイルを選ぶことができます。得意な科目を伸ばしたり、苦手な科目に挑戦したりすることもできます。また、わからないところがあれば先生が丁寧に教えてくれるため、勉強に不安がある人でも安心して学ぶことができます。

二つ目は、充実した学校行事です。体育祭や文化祭、校外学習など、多くの行事があります。体育祭では年次別で競技を行い、どの年次も優勝を目指して全力で取り組みます。文化祭ではそれぞれの年次や科目ごとに作品を出し、校内全体がとてにぎやかな雰囲気になります。展示を見るだけでなく、準備や制作を通してクラスメイトと協力する機会も多く、みんなで一つのものを作り上げる達成感を味わうことができます。また、他の年次の作品を見ることで新しい発見や刺激を受けることもでき、文化祭は学校生活の思い出に残る大きな行事の一つです。さらに、企業見学やインターンシップ、進路ガイダンスなどを通して、自分の将来について考える機会もたくさんあります。

新潟翠江高校には、さまざまな経験や思いを持った生徒がいますが、お互いを理解し合いながら学校生活を送っています。そのため、安心して自分らしく過ごすことができます。新潟翠江高校の定時制は、自分のペースで学びながら、多くの仲間に出会い、様々な経験ができる学校です。皆さんも新潟翠江高校で、充実した高校生活を送りましょう。

卒業の条件

- 高等学校在籍期間が3年以上
- 各科目の必修科目をすべて履修
- 単位数が74単位以上
(このうち転編入生は本校で8単位以上修得)

転入学・編入学の場合、以前に在籍した高等学校で修得した単位数は、原則そのまま生かされます。



定時制での学習 特色ある学習活動

- 生徒一人一人の希望、学習歴、生活環境に応じて個別に時間割を作成し、その時間割に合わせて登校し授業に出席します。
- 2人担任制で、スクールカウンセラーとも連携し、きめ細かく生徒に対応しています。



卒業生の進路

(人)	大学	短大	専門・各種	就職	公務員	既職・一般 縁故・自営	その他 (未定・パート等)	計
令和6年度3月卒業生	1	0	4	9	1	2	0	17
令和7年度3月卒業生	1	0	2	4	0	0	1	8

入学者選抜

学科	募集人数		一般選抜(令和9年度 一般枠のみ)	転編入
普通科	令和8年度	午前部35人	学力検査(国・数・英) 学校独自検査(集団面接)	年度末に転編入試験を予定
	令和9年度	11月上旬頃確定		

入学科等諸経費

【定時制入学科等】(令和8年度の例)

入学考査料	950円
入 学 料	2,100円
授 業 料	1単位145円/月

【入学科の減免、授業料の就学支援金制度】

経済的な援助をおこない、教育の機会均等を図ることを目的としています。

【定時制諸経費】(令和8年度の例)

生徒会費	8,000円(4・5月分納入)
PTA会費・安全互助会費	4,200円(4~7月分納入)
日本スポーツ振興センター	810円
修学旅行積立金	70,000円
学年費	13,500円(4月納入)

(他に教科書約 18,000円、体操着16,700円、内履き4,900円)

通信制課程

【生徒の多様性を尊重しながら、人生を切り拓くことができる人材を育成します。】

先輩からの メッセージ

「それぞれの道」



通信制生徒会長
佐藤 閑さん

本校の通信制課程では、主に土日に授業を受け、その他は自宅でレポート学習をします。
全ての土日に出席しなければいけない訳ではなく、1年の間に必要な出席日数を満たす事が出来れば、学校に行けない日や、半日しか行けない日があったとしても問題ありません。
私は中学校1年生の中頃から、学校に行きたくても行けない3年間を過ごしていました。どんなにもがいても学校に行けず、どんどん進んでいく勉強についていけなくなりました。
そんな中、他の学校を受験して受かったとしても、毎日いなければ意味が無いからと、私が選んだ道が新潟翠江高等学校の通信制でした。この学校にはさまざまな事情をもつ人が居て、私の世界は大きく広がりました。なにより自分のペースで授業を受けられるため、心の余裕をもって毎日過ごせるようになりました。
自分から行動、計画する自主性。校則が他校ほど厳しくないことで育まれる自己制御。責任に対する学び。これから歩いていく人生にとって役立つものが確かにここにあります。
他の生徒と関わる機会が限られているという側面もありますが、心に余裕が無くなってしまった人。もう一度学びたい人。周りのペースに疲れてしまった人。道が無いと思っている人。そういった気持ちにどこよりも寄り添う学校です。
「通信だから」といって、否定的になる必要はありません。どんな道でもその先はあり、同じように進んでいきます。その道の一つの道としてきちんと捉え、歩いていくことを、私は素敵に思い、心から応援しています。

卒業の 条件

- 高等学校在籍期間が3年以上
- 各科目の必修科目をすべて履修
- 単位数が74単位以上(このうち転編入生は本校で6単位以上修得)
- 特別活動の出席時数が30時間以上

転入学・編入学の場合、以前に在籍した高等学校で修得した単位数は、原則そのまま生かされます。

通信制での学習 の単位修得のための3本柱

■ 自宅で学習し、レポート(報告課題)を提出する

通信制での学習は、自宅における自学自習が基本です。時間を効率的に使い、自分のペースで学習できる反面、教科書・学習書などを読んで学習内容を理解することを、自主的・計画的に続けていかなくてはなりません。自ら積極的に学ぶ姿勢と、それを続ける根気と強い意志が必要です。

レポートは、自学の成果を報告するための課題です。科目ごとに、年間の提出回数や提出期限が決まっています。提出したレポートは添削・評価されたあとに郵送で返却されます。単位修得のためには、レポートを計画的に提出し、一定水準以上の評価を得なければなりません。

■ スクーリング(面接指導)に出席する

学校に登校して、教科の先生から指導を受けることをスクーリングといいます。時間割に従って各科目の授業が行われます。科目ごとに出席しなければならない最低時数が定められていて、この時数を満たすようにスクーリングに出席することが必要です。

スクーリングは月2から4回程度、土曜日と日曜日に行われます。土曜日と日曜日の時間割、授業内容は異なります。教科によっては、土日のスクーリング以外に、放送視聴を利用し学習内容を報告したり、行事に参加することにより、出席時数の代替として認めることもあります。

■ 定期試験を受ける

前期・後期の各学期末に試験が行われます。試験はレポートを中心に、教科書・学習書などの内容から出題されます。一部の科目を除いて、単位修得のためには、必ず定期試験を受けなくてはなりません。

卒業生の 進路

(人)	大学	短大	専門・各種	就職	公務員	既職・一般 縁故・自営	その他 (未定・パート等)	計
令和6年度(9月・3月) 卒業生	15	1	45	37	0	13	96	207
令和7年度(9月・3月) 卒業生	33	3	65	33	2	10	103	249

入学選抜

学 科	募集人数	選抜方法	募 集 区 分	
普通科	若干人	面接及び 書類審査	4月入学	新入学 ▶ 中学3年生(または中学卒業後、高校に入学していない)。 転入学 ▶ 出願時に高校に在籍(休学中を含む)している。 編入学 ▶ 高校を中途退学した。
			10月入学	転入学 ▶ 出願時に高校に在籍(休学中を含む)している。 編入学 ▶ R8年4月1日以降に高校を中途退学した。

入学料等諸経費

【通信制入学料等】

入学考査料	—
入 学 料	500円
授業料(年額)	1単位330円

※定時制と同じく授業料の減免、就学支援金制度があります。

【教科書等】

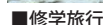
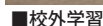
教科書・学習書等の代金は最大20,000円程度です。

【通信制諸経費】(令和8年度の例)

生徒会費	4,000円
学習諸費	1,600円
日本スポーツ振興センター	230円
指定靴代金	4,290円
教材宅配料	地域により異なります

学校行事

前	4月	始業式、入学式、対面式 身体計測、適性検査 新入生履修登録、通学車両登録 校外学習
	5月	生徒総会、進路ガイダンス 第1回面談週間 人権学習 PTA総会、SNS講演会
	6月	前期中間考査、防災避難訓練 全校合同体験学習、体育祭、 生活体験作文講習会
	7月	薬物乱用防止講話 中学生学校説明会 インターンシップ(1・2年次生) 就職試験対策講座
	8月	第2回面談週間 就職試験模擬面接
後	9月	生活体験発表会下越地区大会 前期期末考査 修学旅行
	10月	後期始業式、保護者面談 安全運転実技講習会 生活体験発表会県大会 保健講話
	11月	後期中間考査、翠江祭 学校・企業見学(1年次生)
	12月	生徒会役員選挙・生徒会引継式 人権学習
	1月	進路ガイダンス(1・2年次生)
	2月	後期期末考査 職業体験学習(1・2年次生) 消費者教育講座(3・4年次生)
	3月	卒業証書授与式、終業式



時間割(例)

時限	授業時間		月	火	水	木	金
1	8:40～ 9:30	必修 修科目	言 語 文 化	数 学 I	数 学 I	公 共	英語コミュニケーションⅠ
2	9:40～ 10:30		言 語 文 化	言 語 文 化	数 学 I	数 学 I	L H R
3	10:40～ 11:30		科学と人間生活	体 育	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ	言 語 文 化
4	11:40～ 12:30		科学と人間生活	公 共	保 健	英語コミュニケーションⅠ	体 育
S H R ・ 清 掃							
5	13:30～ 14:20	選択 科目	放 課				
6	14:30～ 15:20						

通信制課程の学校生活

学校行事



■入学式



■運動会



■後期体験学習



■英語校内スクーリング



■家庭科校外スクーリング



■理科校外スクーリング



■体育校外スクーリング



■卒業式（3月）

学校との連絡

■学校からの連絡

毎月下旬に『新潟翠江通信』（月報）が郵送されます。内容は、翌月の行事予定やスクーリング時間割、学習、生活、進路に関する連絡などです。

※緊急の場合、クラス担当または教科担当から電話で連絡することがあります。

■生徒・家庭からの連絡

スクーリング日以外でも通信制教職員は勤務しています。クラス担任や教科担当への連絡、質問が可能です。

部活動

■主としてスクーリング日の放課後に活動を行っています。

【運動部】 バスケットボール／バドミントン／卓球／陸上競技／スポーツ・レクリエーション
【文化部】 英語／音楽／演劇・放送／写真／図書・文芸／ボランティア／翠江クリエイト

スクーリング風景



■商品の基礎知識



■数学Ⅰ



■生物基礎

スクーリング

■スクーリング時間割（例）

時限	授業時間	必修科目群						選択科目群			
1	9:30～10:20	英語コミュニケーションⅠ	体育		生物基礎			英語コミュニケーションⅡ	ビジネス入門	古典探究	数学A
2	10:30～11:20	芸術Ⅰ	数学Ⅰ	現代の国語	化学基礎			英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅢ	世界史探究	ビジネス入門
3	11:30～12:20	芸術Ⅰ	公共	数学Ⅰ	情報Ⅰ	生物基礎		世界史探究	英語コミュニケーションⅢ	商品の基礎知識	
昼 休 み											
4	13:05～13:55	体育	英語コミュニケーションⅠ	数学Ⅰ	公共	現代の国語	化学基礎	古典探究	ビジネス入門	世界史探究	
5	14:05～14:55	現代の国語	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	情報Ⅰ	化学基礎		商品の基礎知識	古典探究		
6	15:05～15:55	芸術Ⅰ	情報Ⅰ	公共	生物基礎	体育		英語コミュニケーションⅢ	商品の基礎知識	英語コミュニケーションⅢ	

※スクーリングの時間割は回ごとに変わります。ホームルームは始業式など年間数回しかないため、基本的に自分が受講している授業時間に合わせて登下校することとなります。